

215揚貨装置を起因物とする死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2018	4	9 ～ 10	船内に積んである、数種類ある鋼材の荷上げ作業をしているときに、その中の鉄板を荷上げしているときに鉄板が崩れて、その中の一枚が被災者の方に滑ってきて逃げるのが間に合わず、左足首が鉄板と床の間に挟まってしまった。	53	5	80401	10 ～ 29 人
2	2018	9	11 ～ 12	漁港で荷下ろし作業中、船のユニックを使ってトラックに積み込む際、荷下ろし物の角度が悪くてアオリを閉めることができないため、修正しようとしたところ、船のユニックワイヤーが切れて荷下ろし物が崩れ、避ける際に足首をひねって転倒し、負傷した。	22	2	70209	1 ～ 9 人
3	2018	9	11 ～ 12	漁港で荷下ろし作業中、船のユニックを使ってトラックに積み込む際、荷下ろし物の角度が悪くてアオリを閉めることができないため、修正しようとしたところ、船のユニックワイヤーが切れて荷下ろし物が崩れ、避ける際に足首をひねって転倒し、負傷した。	22	2	70209	1 ～ 9 人
4	2018	9	11 ～ 12	漁港で荷下ろし作業中、船のユニックを使ってトラックに積み込む際、荷下ろし物の角度が悪くてアオリを閉めることができないため、修正しようとしたところ、船のユニックワイヤーが切れて荷下ろし物が崩れ、避ける際に足首をひねって転倒し、負傷した。	22	2	70209	1 ～ 9 人
5	2018	9	11 ～ 12	漁港で荷下ろし作業中、船のユニックを使ってトラックに積み込む際、荷下ろし物の角度が悪くてアオリを閉めることができないため、修正しようとしたところ、船のユニックワイヤーが切れて荷下ろし物が崩れ、避ける際に足首をひねって転倒し、負傷した。	22	2	70209	1 ～ 9 人

6	2018	11	17	造船所で、本船上デッキクレーン減速機の交換工事を終え、外部昇降	38	1	80409	1 ～ 9 人
			18	はしごを下りる際に誤ってデッキ上に落下した。その際、左目横に裂				
				傷を負い、左大腿骨と左手首を骨折した。				

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。